

社会の闇を疾駆するノンストップ・ノワール!

羊の国のイリヤ

福澤徹三・著

食材偽装の告発に絡み、子会社に左遷された50歳のサラリーマン、入矢悟。本社への復帰を図ったが、冤罪での逮捕をきっかけに解雇され、家庭は崩壊する。さらに悪徳プロダクションの罠にはまった大学生の娘に助けを求められる。入矢は刑務所で同室だった男に聞いた自動車修理会社に出掛けたが、その経営者はまさに殺される所だった。入矢も死を覚悟するが、命乞いをして半年の命の猶予を得た。その殺し屋——四科田了は、常識や倫理を超越した男だった。四科田の指示通りに動く日々、入矢は孤独と絶望のなかで次第に変貌を遂げていく。残された日々で、娘の行方を突き止め救出することができるのか。現代社会の闇を疾駆するノンストップ・ノワール!



3月25日発売

定価: 本体2,000円 + 税

四六判 / 472ページ

ISBN978-4-09-386570-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386570>

◆福澤徹三(ふくざわ・てつぞう)

1962年、福岡県生まれ。2000年『幻日』でデビュー。ホラー、クライムノベル、社会派サスペンスを手がけ、'08年『すじばり』で第10回大藪春彦賞受賞。'14年『ターン』で第3回エキナカ書店大賞受賞。『狭飯』『白日の鶴』『ターン』『すじばり』などが映像化された。近著に『思み地 怪談社会聞録』『晩夏の向日葵 弁護士 五味陣介』などがある。

最高すぎるハッピーエンド!

運命の人を見つけたら

岡本貴也・著

中学生のときに「ストーカー」というあだ名をつけられてからというもの、恋なんてしないと決意して生きてきた。しかし勤務先の看護師に失恋し、やけ酒を飲んだ勢いで申し込んだ婚活パーティーで、運命の人に出会ってしまった。でも、聞けたのは、名前だけ。その翌日、故障したCTスキャナーの暴走に巻き込まれ、僕は中学二年生に戻っていた……。僕は、生き直すことにした。勉強に励み、進学校にすすみ、医学部に合格した。生まれて初めての彼女もできた。しかし、9・11で人生は暗転する。うなるほどの大金を手にし、欲望のかぎりを尽くした男が、時代も空間も跳躍するほどに、ほしかったものとは? 気鋭の脚本家が描く、最高すぎるハッピーエンド!



3月26日発売

定価: 本体1,600円 + 税

四六判 / 384ページ

ISBN978-4-09-386569-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386569>

◆岡本貴也(おかもと・たかや)

1972年、神戸市生まれ。脚本家・舞台演出家。テレビドラマ『銀二貫』や映画『思いのこし』の脚本を手がける。2010年『彼女との上手な別れ方』で作家デビュー。

「やりたいことだけ複数して稼ぐ」生き方

ポートフォリオワーカー

マダム・ホー・著

「副業」の可否がようやく論じられ始めた日本は世界から30年遅れている、とも言われる。複数の職業収入源を持つ人のことをポートフォリオワーカーと呼ぶ。言い方を変えれば、「生活のために働く」のではなく、「自分らしく、やりたい仕事だけを複数持つ働き方をしている人」のことでもある。どうしたらポートフォリオワーカーになれるのか。まず副業を始める第一歩として何をすればいいか。どうやって複数の仕事を回していくか。お金が勝手に働いてくれる!! 「不労収入」を得るにはどうするか。を豊富なデータと共に具体的に紹介。



4月1日発売

定価: 本体1,400円 + 税

四六判 / 208ページ

ISBN978-4-09-388717-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388717>

◆マダム・ホー

大阪出身の日本人で、在米の作家、ポートフォリオワーカー。25歳のとき父が倒れたことがきっかけで介護貧乏に転落するが、その後華僑の夫と夫婦で合計6つの仕事をかけもちし、20代のうちに最初の1億円資産を作る。お金という切り口で、「幸せな人生100年時代」を提唱、講演などを行っている。



4月1日発売
定価: 本体1,400円 + 税
四六判 / 208ページ
ISBN978-4-09-388756-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388756>

落としたプロと呼ばれた元敏腕刑事が14年の現場経験から編み出した、相手の心を開き「この人に協力したい」と思わせる「優位に立てる」テクニック。「刑事力(デカリヨク)」はビジネスや日常生活でも応用できる！

「話したくないことを話してもらう刑事の仕事は、究極のサービス業」という、コメンテーターとしても注目急上昇の元捜査一課刑事の佐々木成三氏。刑事時代に10年以上書きためたメモをもとに、「この人になら協力したい」と思わせる新しいコミュニケーション能力を身につけるコツを伝授します。

* 共感できない相手でも質問次第で道筋は見えてくる

* 嘘をつかれたら嬉しいと思え 鍵はそこに隠されている

……など、具体的に、今日からできる「刑事力」アップ・トレーニング方法を明かします。

◆佐々木成三(ささき・なるみ)

元捜査一課刑事。埼玉県警察本部刑事部捜査一課において10年間従事。2017年、埼玉県警察退職。現在は一般社団法人スクールポリス理事を務め、学校や企業向けのセミナーや講演会を開催する他、コメンテーターとしてマスメディアにも出演。著書に「あなたのスマホがとにかく危ない」。



4月9日発売
定価: 本体1,300円 + 税
四六判 / 256ページ
ISBN978-4-09-388766-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388766>

人生を豊かにする「歩く旅」7つのスタイル
だから歩く旅はやめられない
シエルパ 斉藤の遊歩見聞録
斉藤政喜・著

アウトドア誌「BE・PAL」の人気連載「旅の自由型」から、珠玉の「歩く旅」を厳選、書き下ろしも加えた痛快バックパッキング紀行。

1「山を歩く」2「島を歩く」3「村を歩く」4「犬連れで歩く」5「被災地を歩く」6「海外を歩く」7「長い道を歩く」と、7つの歩く旅に分けて、さまざまな旅先の人々との出会い、笑い、涙、感動たっぷりのエピソードを収録しています。

「歩く旅の装備」をはじめ「おすすめの内国・海外トレイル」、「歩く旅が楽しめる島リスト」、「犬連れ旅のワンポイントアドバイス」などの実用コラムも満載。

自由で、お金もかからず、健康的で、気持ち前向きになる……。いいこと尽くめの「歩く旅」に出かけてみませんか？

◆斉藤政喜(さいとう・まさき)

アウトドア雑誌BE-PALでバックパッキングをはじめ自由な旅の連載を30年以上続けている紀行作家。踏破した国内外のトレイルは60本以上、泊まった山小屋は130軒以上、テント泊は1000回以上。「ニッポン10大トレイル」など、著作は30冊を超える。



4月10日発売
定価: 本体1,300円 + 税
四六判 / 200ページ
ISBN978-4-09-388763-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388763>

超一流による人生を強く生きる5つの流儀
なぜブブカはスポーツでもビジネスでも成功し続けるのか
セルゲイ・ブブカ・著

棒高跳で五輪金メダル獲得、世界陸上6連覇、世界記録を35度更新した「鳥人」ブブカ。その後は世界陸連上席副会長、IOC理事などを務めるほかに、不動産管理会社やガソリンスタンドなど多数のビジネスで成功し続けている。世界の伝説的ヒーローが、日本を皮切りに「成功」への極意を世界へ発信。企業経営や社員育成にも役立つ一冊。

以下は本書企画立案者であるTBS石井大裕アナウンサーのコメントです。

「セルゲイ・ブブカはレジェンドアスリートであると同時に、哲学者、最高のリーダーである。どんな人に対しても敬意を持って接する姿、世界中の子供たちのために教育を広げようと奔走する姿。彼の考え方を知るほどに、日常的に夢を持ち、世界記録に挑戦し続けるような飽くなき向上心を持つことができるのではないかと思う。その秘訣やヒントが本書で解き明かされる」

◆セルゲイ・ブブカ

旧ソ連、ウクライナの元陸上競技選手。男子棒高跳の世界記録を35回更新。世界陸上で6連覇するなど「鳥人」と呼ばれた。1963年生まれ。世界陸連(WA)上席副会長。ウクライナオリンピック委員会会長。IOC理事。



4月15日発売
定価：本体1,700円+税
四六判／322ページ
ISBN978-4-09-388765-6
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388765>

◆郷原信郎(ごうはら・のぶお)

1955年、島根県生まれ。東京大学理学部卒業。東京地検特捜部、長崎地検次席検事、法務省法務総合研究所総括研究官などを経て、'06年弁護士登録。'08年、郷原総合コンプライアンス法律事務所開設。

ゴーン氏は出国後、各国メディアの取材に「この事件は日産と検察が組んだクーデターであり、私は罪に問われるようなことはしていない」と主張したが、詳細を明らかにしなかったことから、日本国内では「ただの言い逃れ」との批判を浴びた。実はその詳細を、彼は日本出国前に明らかにしていた。元特捜検事で、事件当初からこの事件の不当性を主張していた郷原信郎氏のインタビューに応じ、10時間以上にわたって真相を話していたのだ。出国後もレバノンとのテレビ電話で取材を重ね、日産、検察、日本政府の事件への関与について、実名を挙げて明らかにしている。「検察は大きな力の操り人形だった」——ゴーン氏の証言をもとに、事件の「深層」を明らかにする。

元特捜検事が全ての「深層」を聞き出した！
「深層」カルロス・ゴーンとの対話
起訴されれば99%超が有罪になる国で
郷原信郎・著



4月16日発売
定価：本体1,700円+税
四六判／360ページ
ISBN978-4-09-386574-6
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386574>

◆石井光太(いしい・こうた)

1977年、東京都生まれ。作家。『螢の森』『砂漠の影絵』『世界で一番のクリスマス』『死刑囚メグミ』などの小説の他、『絶対貧困』『遺体』『鬼畜』の家のノンフィクションも数多く手掛ける。

1933年石巻に生を受けた菊田昇は、母が経営する遊郭で幼少期を送り、遊女達の悲哀を目の当たりにする。東北大医学部へ進み、産婦人科医となった昇は、望まぬ妊娠をした女性と子供が欲しい夫婦の橋渡しを始める。それは、出生届を改ざんするという非合法な手段であったが、小さな命を守ることを優先、多くの命を救うこととなる。ところが、その事実が新聞のスクープにより、「赤ちゃんあつせん事件」として多くの人に知られるところになる。

菊田医師は、医師会からの除名処分、国会招致、書類送検など、幾多の試練を乗り越え、それでも小さな命を守るという信念を曲げることなく国を相手に闘い続けた。悲願の「特別養子縁組」制度を勝ち取った。

子をはぐくむのは血ではなく愛の繋がり
赤ちゃんをわが子として
育てる方を求める
石井光太・著



4月17日発売
定価：本体1,800円+税
四六判／240ページ
ISBN978-4-09-388751-9
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388751>

◆奥本大三郎(おくもと・だいさぶろう)

1944年、大阪府生まれ。フランス文学者、作家、NPO日本アンリ・ファール会理事長、埼玉大学名誉教授。主な著書に『虫の宇宙誌』(読売文学賞)、『楽しき熱帯』(サントリー学芸賞)、『虫の文学誌』など。『完訳 ファーブル昆虫記』で第65回菊池寛賞受賞。

ファーブル昆虫記の完訳や昆虫エッセイ、最近ではNHKラジオ深夜便で「虫めづるムツシュー」として軽妙な語り聞かせてくれる奥本大三郎さんの、はじめてまとまった少年記です。

舞台は終戦直後の大阪郊外。大ちゃん溜め池から逃げてきた鯉をすくったり、悠々と飛ぶギンヤンマを捕ったりして過ごします。しかし突然、襲ってくる病魔。一命はとりとめたものの、その後に待っていたのは長く退屈な病床生活でした。慰めてくれたのは「少年ケニヤ」などの絵物語やラジオ。そんなある日、従兄弟が昆虫の標本箱を持ってやって来ました。それを見て、まさに「木組みがほぞ穴にはまる」ような快い衝撃が走ります。

当時を知る人はもちろん、知らない世代にもなぜか「懐かしい!」と思わせるエピソードがいっぱい詰まっています。

大人のための児童文学
現代のファーブルが語る自伝エッセイ
蝶の喰え
奥本大三郎・著



4月17日発売
 定価: 本体1500円+税
 四六判 / 320ページ
 ISBN978-4-09-388759-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388759>

累計550万部突破のベストセラー『逆説の日本史』のコミック版、待望の第2弾。
 江戸期を理解する上で重要な補助線となるのが、朱子学。例えば、時代劇などで「賄賂の帝王」として描かれることが多い老中田沼意次。「商」を蔑視する朱子学支配体制の中で、商業改革や貿易によって幕府財政を立て直そうとする田沼は「悪」でした。朱子学狂信者だった「名君」松平定信によって田沼は失脚させられ、彼が取り組んでいた蝦夷地開拓や対露外交の好機は潰されました。また、「天保の改革」「寛政の改革」「享保の改革」とありますが、なぜか「田沼政治」と記されています。そう、現代の歴史教科書にも朱子学的偏見は影響を与えているのです。
 家康が幕府体制を盤石にするために導入したはずの外国思想が、やがて尊皇運動へと発展し、討幕の原動力となるまでを逆説史観で読み解きます。

◆井沢元彦(いざわ・もとひこ)

作家。1954年、愛知県生まれ。早稲田大学法学部卒業後、TBS入社。'80年、『猿丸幻視行』で江戸川乱歩賞を受賞。『逆説の日本史』シリーズは累計550万部超のロングセラー。

◆千葉きよかず(ちば・きよかず)

漫画家。1961年、静岡県生まれ。村上もとか氏のアシスタントを経て、『赤いペガサスII・翔』でデビュー。主な代表作に『龍子〜羅刹の女〜』『ソラモリ』がある。

コミック版 逆説の日本史
 江戸大改革編
 井沢元彦・原作・脚本 / 千葉きよかず・漫画

ベストセラーのコミック版、待望の第2弾!



4月22日発売
 定価: 本体1,200円+税
 四六判 / 162ページ
 ISBN978-4-09-388663-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388663>

◆久保田沙耶(くぼた・さや)

アーティスト。1987年、茨城県生まれ。筑波大学芸術専門学群構成専攻総合造形、東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修士課程修了、同博士号取得。数種類のメディアを使い分け、ときに掛け合わせることで制作を続ける。個展「Material Witness」(大和日英基金)や、アートプロジェクト「漂流郵便局」(瀬戸内国際芸術祭2016)など、多数参加。

「亡くなったお母さんへ 今だから言える たくさんのありがとう」
 漂流郵便局に届いた第一通目の手紙は、一輪の赤いカーネーションの絵を添えて切実な筆跡でこう綴られています。漂流郵便局はもとも2013年の瀬戸内国際芸術祭の作品展として、瀬戸内の粟島にある古い郵便局舎を蘇らせたアートプロジェクトでした。独自のコンセプトが話題となり、多くのメディアで紹介。預かる手紙は今、4万通に迫ります。
 本書は『漂流郵便局 届け先のわからない手紙、預かります』(2015年初版)に続く書籍です。開局以来続々と届くお母さんあて、お母さんからの手紙を収録しています。文面から伝わる愛、感謝、後悔、反省、勇気、希望……。かけがえないひとへの想いが深く温かく胸にしみる一冊です。

胸にしみる、届けられない母への手紙
 届け先のわからない手紙、預かります
 漂流郵便局 お母さんへ
 久保田沙耶・著



意志の力不要！早起きで人生を変える本！

昨日も22時に寝たので
 僕の人生は無敵です
 明日が変わる大人の早起き術
 井上皓史・著

早起きすれば、時間が生まれ、仕事ははかどり、上司の評価が上がるなど、いいことづくめ。早起きを始める方法はもちろん、「どう朝型生活を続けるか」についても、著者だけのノウハウを披露します！



3月27日発売
 定価：本体1,400円＋税
 四六判／192ページ
 ISBN978-4-09-310645-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09310645>

見つけてのばそう！自分の「強み」
 小学生のミカタ

日本ポジティブ教育協会・監
 足立啓美／吾郷智子・著／あべまりな・漫画

「強み」を発見し、それを活用する方法を楽しく学べる本。子供の自己肯定感・人間関係力を育みます。

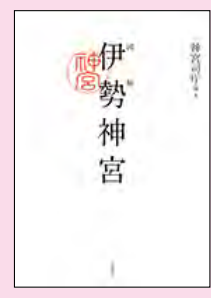
4月1日発売
 定価：本体950円＋税
 A5判／128ページ
 ISBN978-4-09-227314-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227314>

神宮司庁広報室が執筆・編集した図解読本

図解 伊勢神宮
 神宮司庁・編著

伊勢神宮に関する「基本」を神宮司庁広報室の神職たちが執筆・編集した初めてのカラー図解読本。写真、イラスト、図版を使い、自然、歴史、お祭り、文化と伝統などをわかりやすくビジュアル的に解説。Q&Aも掲載。



4月15日発売
 定価：本体1,818円＋税
 A4判／160ページ
 ISBN978-4-09-682258-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682258>

いつだって、僕は本と生きてきた。
 [P+D BOOKS] 今月のラインナップ

「フーちゃん三部作」完結編。作者の近所に住む孫フーちゃんが次男夫婦とともに引越すこと。残された日々と、幼稚園の年長、小学生になるまでのフーちゃんの成長ぶり、近所の人々との交流を丹念に描く。

一度は愛した女性を自殺に追いやってしまった男。東京での暮らしと職を捨て、北海道の寒村で贖罪の日々を送っていたが、シリアへの旅をきっかけに、止まっていた時間が少しずつ動き出す。傑作長編小説の上巻。

時の扉(上)

辻邦生・著

定価：本体600円＋税 B6判／368ページ
 ISBN978-4-09-352389-9
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352389>
 4月9日発売。配信(ペーパーバックとデジタルで同時、同価格)
<https://pdbooks.jp>

小学館新書

怖い仏教
 平野純・著

仏教といえば、「悟りをめざす清らかな教え」というイメージを持っている人が多いと思います。ところが、仏教のはじまりは、そんなイメージとは正反対。あまりに人間臭く危険なドラマに満ちていました。

たとえば、ブツダからして、仮面夫婦状態の末に、妻を捨て去った元王子。そして、弟子たちといえば、美女の死体に欲情する者あり、獣と交わるものあり、お寺に放火して逃げ出す者あり。おぞましい姿ですが、これこそが人間であり、また、仏教の原風景でもあるのです。

◆平野純(ひらのじゅん)

1960年、東京都生まれ。作家、仏教研究者。東北大学法学部卒業。1982年日曜日には愛の胡瓜を以て第19回文藝賞受賞。作家活動と平行してパーリ語、サンスクリット語を習得し、仏教(特に仏教理論と現代思想の関わり)を研究。著書に「謎解き般若心経」「はじまりのブツダ」(ともに河出書房新社)、「裸の仏教」「ブツダの毒舌 逆境を乗り越える言葉」(ともに芸術新聞社)などがある。



4月2日発売
 定価：本体800円＋税
 新書判／240ページ
 ISBN978-4-09-825362-3
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825362>

小学館新書

おひとりさまの老後対策

大村大次郎・著

増え続ける生涯未婚率に加え、離別や死別で高齢の「おひとりさま」は激増の一途を辿っている。だが、日本の年金制度は夫婦単位で設計されており、しかも持ち家が前提だ。単身者は、恵まれた一部を除き、困窮する運命なのだ。実際、生活保護受給者の半数以上が65歳以上の高齢世帯で、そのうちの90%以上が単身者だ。さらに昨年、金融庁が発表した「老後2000万円不足問題」でも重要な視点、がスッポリ抜け落ちている。元国税調査官が老後破綻しないための裏ワザを伝授する。



4月2日発売
 定価: 本体820円 + 税
 新書判 / 256ページ
 ISBN978-4-09-825368-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825368>

◆大村大次郎(おむらおおじろう)

大阪府出身。元国税調査官。国税庁で10年間、主に法人税担当調査官として勤務し、退職後に経理事務所などを経て、フリーランスのライター・作家となる。執筆「ラジオ出演、連続ドラマの監修など幅広く活躍している。ベストセラー「あらゆる領収書は経費で落とせる」税務専門だけが知っている「ミツ」の節税術(中公新書ラクレ)のほか「やっつけてはいけない相続対策」や「ついでにいい老後対策」小学館新書などヒット作多数。

小学館新書

韓国人、韓国を叱る

日韓歴史問題の新証言者たち
 赤石晋一郎・著

気鋭の日本人ジャーナリストが、文在寅政権の反日路線に異を唱える識者らを次々と取材。実証証言で浮かび上がったのは、知られざる韓国人の本音と実態だった。経済学者は「このまま日本との対立を続けると韓国経済は減じるかもしれない」と警告し、元慰安婦支援活動家は「慰安婦問題は金儲けになってしまった」と嘆き、徴用工被害者団体代表は、「金を出すべきは日本ではなく韓国政府だ」と訴える。そして著者は、元徴用工の証言に辿り着く。彼らは本当に日本からの賠償を望んでいるのか……。



4月2日発売
 定価: 本体820円 + 税
 新書判 / 240ページ
 ISBN978-4-09-825369-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825369>

◆赤石晋一郎(あかishiしんいちろう)

南アフリカヨハネスブルグ出身。講談社「FRIDAY」、文藝春秋「週刊文春」記者を経て、2019年よりジャーナリストとして独立。「週刊ポスト」に掲載した「韓国慰安婦涙の感謝映像はなぜ封印されたのか」(2019年3月8日号)で慰安婦問題に関する新資料を発掘。その後も、文春オンラインで連続ルポ「徴用工裁判その不都合な真実」を発表するなど、日韓歴史問題について精力的に取材を続ける。本作が初の著作となる。

小学館新書

「過干渉」をやめたら子どもは伸びる

西郷孝彦 / 尾木直樹 / 吉原毅・著

現代教育に危機感を覚える3人が語り合った、実践的教育論! 「教員や親の過干渉が子どもの考える力や判断力を奪っている」(尾木)、「日本経済に元気がなく、閉塞感があるのは、管理教育が行き過ぎているから」(吉原)、「親がいい学校に行かせたい」と強く願うその裏で、子どもたちが苦しんでいる」(西郷)。実は、おとなの押しつけ・過干渉が、子どもをダメにしていた。ではどうしたらいいのか——本書では、父親と母親の「過干渉」に大きな違いがあることや、校則も定期テストもない中学校で育まれる傑出した子どもたちの力をデータにより実証。押さえすぎておきたい最新の教育用語集も盛り込まれている。



4月2日発売
 定価: 本体820円 + 税
 新書判 / 224ページ
 ISBN978-4-09-825370-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825370>

◆西郷孝彦(せいごうたかひこ)

1954年生まれ。2010年、世田谷区立桜丘中学校校長に就任し、生徒の発達特性に応じたインクルーシブ教育を取り入れ、校則や定期テストの廃止を行う。2020年3月に退職。

◆尾木直樹(おぎなおき)

1947年生まれ。教育評論家、法政大学名誉教授、臨床教育研究所「虹」所長。子どもを主役としたユニークな教育実践を展開。中高大学で合計44年間教壇に立つ。愛称は尾木ママ。

◆吉原毅(よしわらつよし)

1955年生まれ。麻布学園理事長、城南信用金庫顧問。東日本大震災以降、被災地支援を精力的に行い、「原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟」を設立、会長に就任。

小学館文庫

ガラスの虎たち

トニ・ヒル・著／村岡直子・訳

一九七八年十二月、バルセロナの貧困地区で一人の少年が殺された。それから三十七年後、二人の男は偶然再会した。一人は人生の成功者として、一人は人生の落伍者として。彼らは幼い頃に親友として同じ団地で過ごし、十二歳の時に罪を犯して、まわりの大人に思惑で離ればなれとなっていた。そしてその再会から、全ての歯車が狂い始めた……。

『死んだ人形たちの季節』『ある自殺』のベストセラー作家が、友情とは？ 贖罪とは？ 家族とは？ を問う、ノスタルジックでやるせない、スペイン発傑作ミステリ。



◆トニ・ヒル
 1960年、バルセロナ生まれ。心理学の学位を取得後、文芸翻訳者に。2011年に『死んだ人形たちの季節』で小説家デビュー。著書に同シリーズ第二作『よき自殺がある』。

4月7日発売
 定価：本体1,200円＋税
 文庫／608ページ
 ISBN978-4-09-406602-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406602>

小学館文庫

ボローニャの吐息

内田洋子・著

日伊往来40余年の人気エッセイスト・内田洋子が描く、古代ローマから息づくイタリア人の美意識をテーマにした最新傑作随筆集。

ミラノ、ボローニャ、カプリ島、ヴェネツィア、プリアアの山村の日常生活の中に見つけた、音、色、味覚、匂い、手触りを通して、イタリアの美しいということの源を探る。

ブックフェアで賑わうボローニャで過去の悲劇に想いを馳せる表題作、雨に沈むヴェネツィアで思い出すピアニストの人生「雨に連れられて」、ラッファエッロの絵の数奇な運命を辿る「それでも赦す」ほか珠玉の15編。



◆内田洋子(うちだようこ)
 作家。通信社ウイノアンソニエツ代表「ジーノの家」イタリア10景で「日本エッセイスト・クラブ賞」講談社エッセイ賞受賞。ミラノの太陽シチリアの月などイタリアに関する著書多数。

4月7日発売
 定価：本体750円＋税
 文庫／384ページ
 ISBN978-4-09-406756-9

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406756>

小学館文庫

ハッチとマーロウ

青山七恵・著

「ママは大人を卒業します！」シングルマザーで小説家の母親が突然の宣言。

11歳の誕生日に大人になることを余儀なくされたハッチとマーロウ。お料理でどうやって作るの？ お洋服、何を着ればいいのか？ 双子に個性が必要？ 私たちのパパって誰なの……？ 少しずつ目覚めるふたりの自我と葛藤。二人の12歳までのコミカルでシビアな一年間を優しい視点で紡ぎ出す。

奮闘するかわいい双子の日常が、大変だけど、楽しくって愛おしい。

TBS「王様のブランチ」、日経新聞、毎日新聞、VERY、Oggi、など多数のメディアで大絶賛。待望の文庫化。



◆青山七恵(あおやまななえ)
 1983年、埼玉県生まれ。「窓の灯」で文芸賞受賞。「ひとり日和」で芥川龍之介賞を受賞。「かけらで川端康成文学賞受賞。著書に「快楽めぐり」系「風」蘭「フルーハイ」私の家」などがある。

4月7日発売
 定価：本体800円＋税
 文庫／432ページ
 ISBN978-4-09-406757-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406757>

小学館文庫

私はスカーレットII

林真理子・著

「このあたり一番のモテ女」を自負していたのに、スカーレットは愛するアシュレに告白してまさかの玉砕。彼はスカーレットが馬鹿にしていたメラニーと結婚し、プライドはボロボロ。当てつけに好きでもない男と結婚するも、二ヶ月で夫は戦死、十六歳にして未亡人、十七歳にして母親に！ 喪服を着続ける田舎の生活にウンザリし、救いを求めて大都会アトランタへ。そこで再会したのは、この世で一番会いたくなかった男レット・バトラーだった。

名作『風と共に去りぬ』を、林真理子がヒロイン視点でポップに甦らせる一人称小説、待望の第一巻！



◆林真理子(はやしまりこ)
 1954年、山梨県生まれ。86年「最終便に間に合えは」京都までで第94回直木賞、95年「白蓮れん」で第8回柴田錬三郎賞。近著に「愉楽にて二纏る女」など。

4月7日発売
 定価：本体600円＋税
 文庫／176ページ
 ISBN978-4-09-406758-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406758>

小学館時代小説文庫

姉上は麗しの名医
 馳月基矢 著

「老師範の代わりに、少年たちへ剣を指南している瓜生清太郎は稽古の後、小間物問屋の息子・直二から「最近、犬がたたくさん死んでる。たぶん毒を食べさせられた」と耳にする。一方、定廻り同心の藤代彦馬がいま携わっているのは、医者が毒を誤飲した死亡事件。その経緯から不審を覚えた彦馬は、腕の立つ女医者の真澄に知恵を借りるべく、清太郎の家へやって来た。真澄は、清太郎自慢の姉なのだ。薬絡みの事件に、「わたしも力になりたい」と、周りの制止も聞かず、ひとり探偵に乗りに出す真澄。しかし、行方不明になつて……。あぶない相棒が大暴れ!



◆馳月基矢(はせつきもとや)
 1960年、長崎県生まれ。京都大学大学院修士課程修了。2013年、小学館第一回日本おもしろ小説大賞で最終選考に残り、小学館時代小説文庫でデビュー。

4月7日発売
 定価: 本体700円+税
 文庫/288ページ
 ISBN978-4-09-406761-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406761>

小学館時代小説文庫

浄瑠璃長屋春秋記
 潮騒
 藤原緋沙子 著

陸奥浪人の青柳新八郎は、裏店に「ろろ相談承り」と看板を掲げ、糊口を凌ぎながら、失跡した妻を探している。今日は、義父の墓参りをした帰途、近くの水茶屋へ寄ると、一人娘を亡くしたという、呉服屋「佐原屋」の内儀・おいなが泣いていた。あくる日、新八郎は、口入れ屋の「大黒屋」へ足を向けてみた。折よく、大御番衆・安藤仁右衛門の娘・菊野を、金貸しの仲介をしているお濃から取り戻す仕事をもらえていることに。だが、なぜか質種扱いとなっている当の菊野が「帰りません」と言い張り……。いったいどんな事情が? 胸打つ時代小説第一弾。



◆藤原緋沙子(ふじわらひさこ)
 高知県生まれ。立命館大学文学部史学科卒業。小松左京が主宰した「創翔塾」出身。2013年、「隅田川御用帳」シリーズで、第二回歴史時代作家クラブ賞、シリーズ賞を受賞。

4月7日発売
 定価: 本体640円+税
 文庫/288ページ
 ISBN978-4-09-406762-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406762>

小学館時代小説文庫

駄犬道中おかげ参り
 土橋章宏 著

時は文政十三年(天保元年)、おかげ年。民衆が六十年に一度の「おかげ参り」に熱狂するなか、博徒の辰五郎は、深川の賭場で多額の借金を背負ってしまふ。ツキに見放された肩を落として長屋に帰ると、なんとお伊勢講のくじが大当たり。長屋代表として伊勢を目指して、いざ出発! 途中で出会った食いしん坊の代参犬・翁丸、奉公先を抜け出てきた子供の三吉、すぐに死のうとする訳あり美女・沙夜と家族のふりをしながら旅を続けているうちに、ダメ男・辰五郎の心にも変化があらわれて……。笑いあり、涙あり、美味ありの愉快痛快珍道中。



◆土橋章宏(とばしあきひろ)
 1969年、大阪府生まれ。関西大学工学部卒業。13年に小説「超高速! 参勤交代」で作家デビュー。14年公開の同名映画で第38日本アカデミー賞最優秀脚本賞を受賞。著書多数。

4月7日発売
 定価: 本体860円+税
 文庫/512ページ
 ISBN978-4-09-406763-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406763>

小学館文庫(キャラバン)

えんま様のもつと!
 忙しい49日間 新宿発
 地獄行き
 霜月りつ 著 / スオウ・イラスト

49日間の休日を終え地獄へ帰ったものの、トラブル発生により現世に舞い戻ってきた地獄の閻魔さま。今度の住処は人に紛れて妖怪も暮らす新宿。迷える霊を地獄へ送るため、閻魔大王が歌舞伎町を駆けまわる!

定価: 本体600円+税 256ページ
 ISBN978-4-09-406759-0
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406759>

咎人の刻印
 蒼月海里 著 / 巖本英利・イラスト

「令和の切り裂きジャック」と呼ばれる殺人鬼がいる。その正体は、愛を信じることのできない男——神無だ。これは、罪を犯して人の道を外れ、罰を背負った異能の者達の物語……。究極のダークファンタジー始動!

定価: 本体580円+税 240ページ
 ISBN978-4-09-406760-6
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406760>
 4月7日発売 文庫判